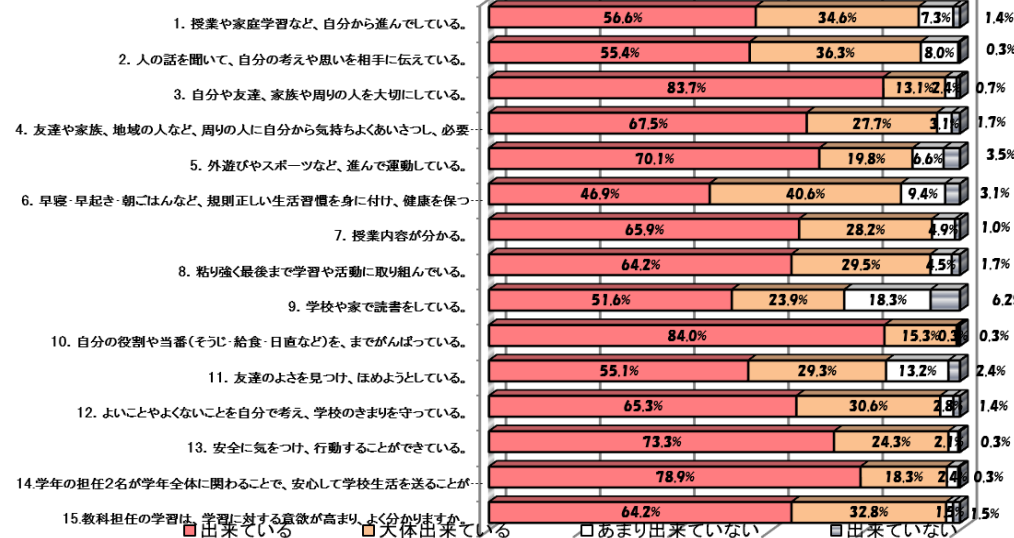


**自ら探究し、つながり合い、未来を拓く陵ヶ岡の子
～探究力・人間力・自分力(3Motto)を育む陵ヶ岡教育の創造～**

0% 20% 40% 60% 80% 100%



前回12月・今回7月に調査した児童全体の結果で「出来ている」「大体出来ている」の割合が共通して9割を超える項目は、以下の11項目です。

- ・「1. 学習に自分から進んで取り組んでいる」91.3%（前回比+0.3%）
- ・「2. 人の話を聞いて、自分の考えや思いを相手に伝えている」91.7%（前回比+2.7%）
- ・「3. 自分や友達、家族や周りの人を大切にする」96.9%（前回比-2.1%）
- ・「4. 挨拶、謝罪、感謝の言葉が言える」95.2%（前回比-2.8%）
- ・「7. 授業内容がよく分かる」94.1%（前回比-1.9%）
- ・「8. 粘り強く最後まで取り組む」93.8%（前回比+0.7%）
- ・「10. 役割や当番を最後までがんばる」99.3%（前回比+1.3%）
- ・「12. 善悪の判断、きまりを守る」95.8%（前回比+0.8%）
- ・「13. 安全に気をつけて行動する」97.6%（前回比+0.6%）
- ・「14. 学年の担任2名が全体に関わることで安心するか」97.2%（前回比+1.2%）
- ・「15. 教科担任の学習で、意欲が高まっている」97.1%（前回比+0.1%）

15項目中11項目が9割を超えていることは本校児童の強みやよさであり、学校生活を主体的に過ごしている児童が多いと考えられます。「11. 友達のよさをみつける」の項目が前回から顕著に下回りました。

一方、8割を切ったのが、下記項目です。

- ・「9.学校や家で読書をしている」75.4%（前回比+6.4%）

前回からの改善が見られます。読書週間を身につけて、文章読解力を向上させてほしいと思います。

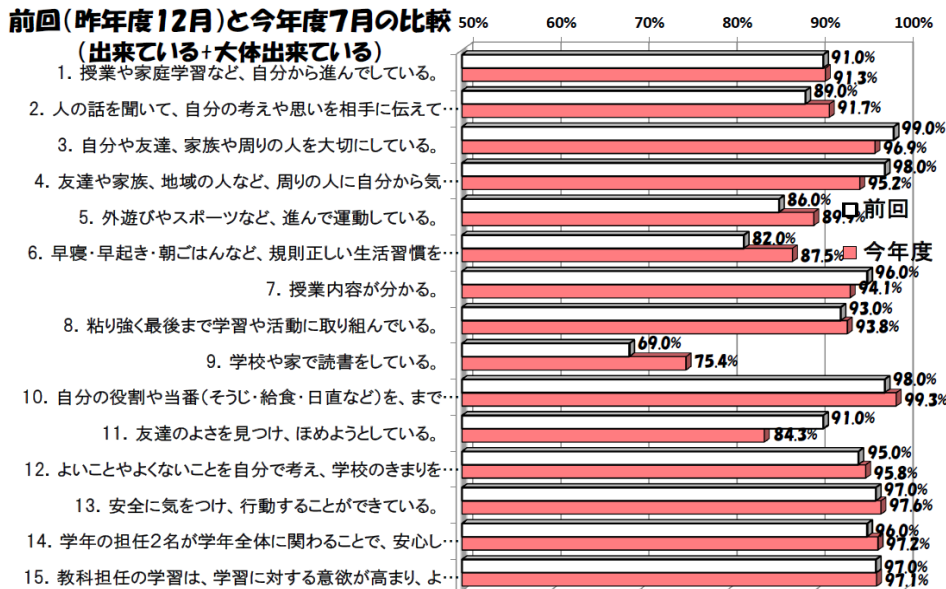
第1回学校評価アンケートの集計結果について

朝夕には涼しさを感じる日も増え、秋の訪れを感じる頃となりました。日頃より本校の教育活動に温かいご支援を賜り、心よりお礼申し上げます。7月に実施いたしました第1回学校評価アンケートの結果をご報告いたします。

例年どおり、花山中学校・鏡山小学校・陵ヶ岡小学校の３校で統一した項目（１～６）と、本校の学校教育目標に基づいた学習面・生活面の項目について結果をまとめました。また、一昨年度から追加した２項目についての結果もあわせてお伝えいたします。「１０月臨時号」では、今回の結果から見える現状や前回（昨年１２月）との比較、今後の取組の方向性等についてお知らせいたします。なお、保護者アンケートの記述欄には、多くの貴重なご意見をいただきました。ご多用の中、アンケートにご回答いただき、誠にありがとうございました。

1. 授業や家庭学習など、自分から進んでいる。

2. 人の話を聞いて、自分の考えや思いを相手に伝えている。
3. 自分や友達、家族や周りの人を大切にしている。
4. 友達や家族、地域の人など、周りの人に自分から気遣いをする。
5. 外遊びやスポーツなど、進んで運動している。
6. 早寝・早起き・朝ごはんなど、規則正しい生活習慣を身につけている。
7. 授業内容が分かる。
8. 粘り強く最後まで学習や活動に取り組んでいる。
9. 学校や家で読書をしている。
10. 自分の役割や当番(そうじ・給食・日直など)を、まじめにこなしている。
11. 友達のをよきを見つけて、ほめようとしている。
12. よいことやよいことを自分で考え、学校のきまりをまもっている。
13. 安全に気をつけ、行動することができている。
14. 学年の担任2名が学年全体に関わることで、安心して生活している。
15. 教科担任の学習は、学習に対する意欲が高まり、よく学習している。



「2.話を聞き、考えや思いを伝える」は次のように推移しています。

R6 年度① R6 年度② R7 年度① R7 年度② R8 年度①
93.0% ⇒ 88.0% ⇒ 88.0% ⇒ 89.0% ⇒ 91.7%

「主体的・対話的で深い学び」の実現のために、互いの考えを受け止め、自らの考えを伝えることはとても重要となります。日常の学習の中で、グループ活動や全体交流の時間を設定し、多様な考え方に触れたり、自分の考えを表現したりする時間を引き続き大切にしていきたいと思います。

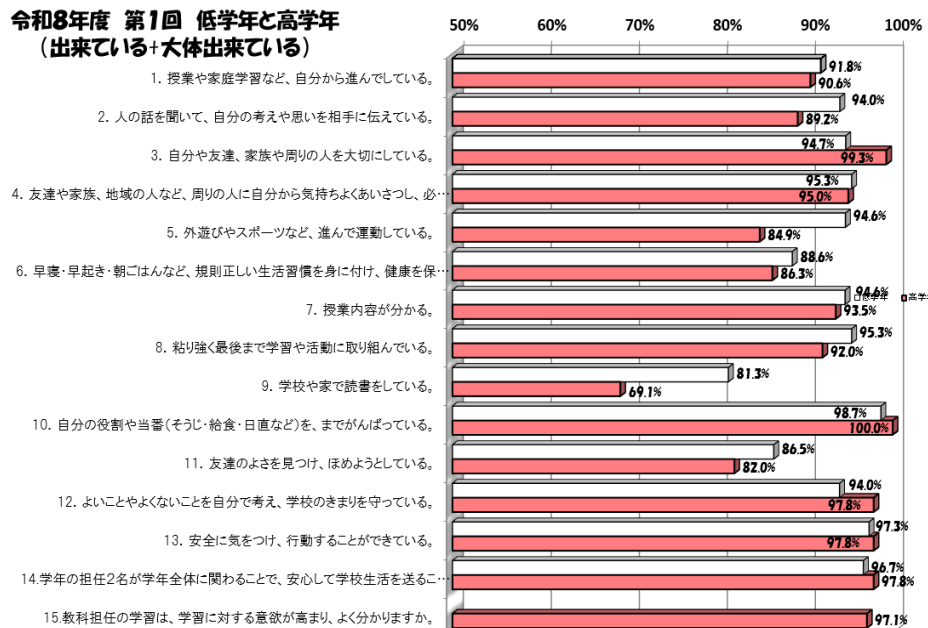
***低学年と高学年共に数値が9割を超える項目**

- ・「1. 学習に自分から進んで取り組んでいる」 低：91.0% 高：91.3%
- ・「3. 自分や友達、家族等を大切にする」 低：99.0% 高：96.9%
- ・「4. 挨拶、謝罪、感謝の言葉を言う」 低：98.0% 高：95.2%
- ・「7. 授業内容が、分かる」 低：96.0% 高：94.1%
- ・「8. 粘り強く最後まで取り組む」 低：93.0% 高：93.8%
- ・「10. 役割や当番を最後までがんばる」 低：98.0% 高：99.3%
- ・「12. 善悪の判断、きまりを守る」 低：95.0% 高：95.8%
- ・「13. 安全に気を付けて行動する」 低：97.0% 高：97.6%
- ・「14. 学年の2名が全体に関わることで安心するか」 低：96.0% 高：96.0%
- ・「15. 教科担任の学習で、意欲が高まっている」 高：97.1% (3年生)

本校の目指す「探究力・人間力・自省力」の育成のために、「1. 進んで自分から学習に取り組んでいる」から、探究力が安定して向上していることが分かります。「3. 自分や周りの人を大切にする」「4. 相手へ自分から声かけができる」はまさに「人間関係を形成する力」即ち「人間力」であり、これらがいずれも高いことがうかがえます。

1. 授業や家庭学習など、自分

2. 人の話を聞いて、自分の考えや思いを相手に伝えている。
3. 自分や友達、家族や周りの人を大切にしている。
4. 友達や家族、地域の人など、周りの人に自分から気持ちよくあいさつし、必ず返事をしている。
5. 外遊びやスポーツなど、進んで運動している。
6. 早寝・早起き・朝ごはんなど、規則正しい生活習慣を身に付け、健康を保っている。
7. 授業内容が分かる。
8. 粘り強く最後まで学習や活動に取り組んでいる。
9. 学校や家で読書をしている。
10. 自分の役割や当番(そうじ・給食・日直など)を、まてがんばっている。
11. 友達のをきき、助けを求めようとしている。
12. よいことやよいことを自分で考え、学校のきまりを守っている。
13. 安全に気をつけ、行動することができている。
14. 学年の担任2名が学年全体に関わることで、安心して学校生活を送ることができている。
15. 教科担任の学習は、学習に対する意欲が高まり、よく分かりますか。



また、「10.役割や当番を最後までがんばれる」「12.善悪の判断・きまりを守る」「13.安全に行動する」について、集団生活の中で自分を律し行動できる「自分力」に関わる項目についても、肯定的に自身を見つめる児童の姿を頼もしく感じます。

・「6. 早寝・早起き・朝ごはん」

- ・「9. 学校や家で読書」 低:81.3% 高:69.1%
- ・「11. 友達のよさを見つける」 低:86.5% 高:82.0%

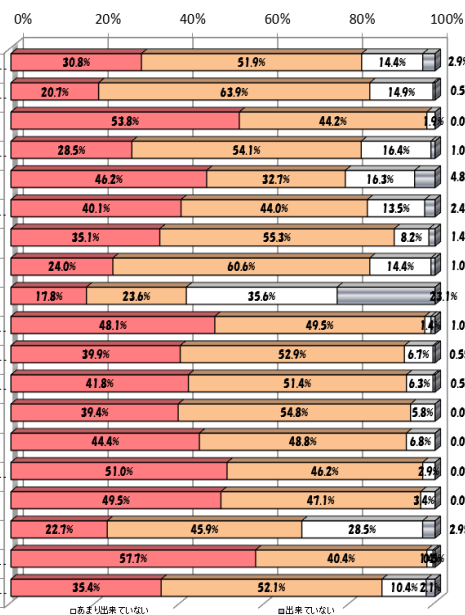
「早寝・早起き・朝ごはん」については放課後の習い事で夜遅くなる生活が影響している様子が所々で見受けられます。規則正しい生活に向けて学校・家庭それぞれにできることを工夫し、子どもたちの健やかな生活をサポートしていければ幸いです。

読書については、高学年に読書習慣の低下傾向が見受けられます。児童が本を読みたくなるような雰囲気づくり、読書ノートの活用、本を手にする時間の確保、読んだ本の感想交流の場などの設定を工夫し、本好きな児童が増えてくれることを期待します。

また、「友達のよさを見つける」ことについては低学年と比べると著しく低い値ではありませんが、高学年がやや低い傾向にあります。お互いを認め合える雰囲気づくり、声掛けの実践を進めていきたいと思っています。

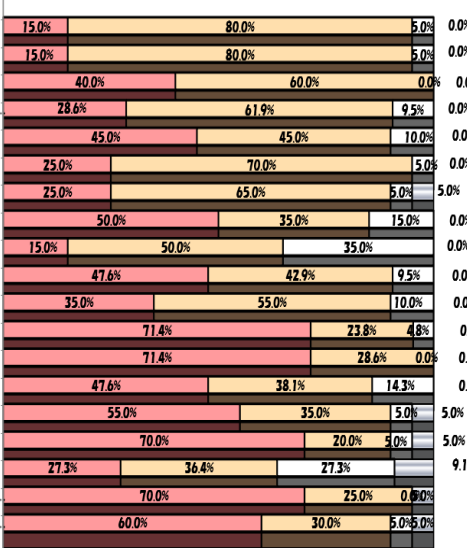
令和8年度 第1回 保護者

- お子さんは、授業や家庭学習などにおいて、自ら進んで学ぶこと
- お子さんは、人の話をよく聞いて、自分の考えや思いを相手に伝
- お子さんは、自分や友達、家族や周りの人を大切にしていますか。
- お子さんは、友達や家族、地域の人など、周りの人に自分から気
- お子さんは、外遊びやスポーツなど、進んで運動をしていますか。
- お子さんは、早寝・早起き・朝ごはんなど、規則正しい生活習慣
- お子さんは、授業内容が分かると言っていますか。
- お子さんは、粘り強く最後まで学習や活動に取り組んでいますか。
- お子さんは、学校や家で読書をしていますか。
- お子さんは、自分の役割や当番（掃除・給食・日直など）を、最
- お子さんは、友達の下さやがんばりを褒めたり認めたりしてい
- お子さんは、善悪などを自分で考えて、きまりやマナーを守って
- お子さんは、安全に気をつけ、行動することができていますか。
- お子さんと、学校（友達・学習・行事など）のことを話していますか。
- 学校からの情報発信（学校・学年・学級だより、ホームページな
- 必要に応じて学校や担任に連絡をとるようにしていますか。
- 学校行事やPTA、地域の活動に参加しようとしていますか。
- 学年の担任2名が学年全体に関わることで、お子さんは安心し
- 教科担任の学習を受けることで、お子さんは学習に対する意欲



令和8年度 第1回 教職員

- 子どもたちは、授業や家庭学習などにおいて、自ら進んで学ぶことができている。
- 子どもたちは、人の話をよく聞いて、自分の思いや考えを相手に伝えることができている。
- 子どもたちは、自分や友達、家族を大切にしている。
- 子どもたちは、まわりの人に自分から挨拶し、必要ときは「ごめんさい」「ありがとう」
- 子どもたちは、外遊びやスポーツなど、進んで運動している。
- 子どもたちは、早寝・早起き・朝ごはんなど、規則正しい生活習慣が身に付いている。
- 授業内容がよく分かるように授業展開を工夫している。
- 粘り強く最後まで学習や活動に取り組めるように工夫したり働きかけたりしている。
- 学校や家で読書するように工夫したり働きかけたりしている。
- 自分の役割や当番を、最後まで取り組めるように工夫している。
- 互いのよさやがんばりを認め、温かく支え合う集団になるよう指導している。
- 善悪などを考えて、学校のきまりを守るように指導している。
- 安全に気をつけて行動するよう指導している。
- 保護者や子どもたちの願いや思いを把握するよう努めている。
- 学校からの情報発信は、分かりやすく適切なものになるよう努めている。
- 必要に応じて家庭に連絡をとったり家庭訪問をしたりしている。
- 学校行事（土曜型など）やPTA、地域の活動に参加・協力しようとしている。
- 学年の担任2名が学年全体に関わることで、子どもたちが安心して学校生活を送ること
- 教科担任の学習を通して、子どもたちの学習に対する意欲や理解が高まるようにして



令和8年度全国学力・学習状況調査結果

4月23日（木）に、6年生を対象に実施した「全国学力・学習状況調査」について結果がまとまりました。本調査は、国語科、算数科2教科のテストと同時に、主体的・対話的で深い学びや個別最適な学び、挑戦心・自己有用感に関する調査も実施されました。調査の結果から、本校の児童の状況をお伝えします。

○国語科の結果より（概要）

情報の扱いに関する問題が特に優れていました。日頃より文章読解の際に段落と段落のつながりを考えたり、図にしてメモしたりする学習を積み重ねている成果が見られました。

書くことに関する思考力・判断力・表現力には少し弱さが見られました。文章の構成や展開を工夫したり、引用を駆使して自分の考えを書き記したりする練習が必要かと考えられます。

○算数科の結果より（概要）

数と計算に関する思考力・判断力・表現力が特に優れていました。既存の知識を生かして条件に合う数量を求める問題で高いスコアが出ていました。

データの活用に関する問題では少し弱さが見られ、国語科と相反する結果となりました。算数科においても比較・関連・総合といった思考のプロセスを意識した学習を進めていくようにしていこうと思います。

○児童質問紙より

・「自分には、良いところがあると思いますか」という質問に対し、「当てはまる・どちらかといえば当てはまる」と答えた本校の児童は90.5%で、全国平均を約5%上回っていました。一人一人が自己存在感を高められるように、学校全体で子どもたちを見守っている成果が表れていると思います。

・「学校に行くのは楽しいと思いますか」という質問に対し、「当てはまる・どちらかといえば当てはまる」と答えた本校の児童は90.5%で全国平均を6.1%上回りました。日々の授業やたてわり活動、学校行事などで子どもたちが充実感を感じていることがうかがえます。

・「5年生までに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していましたか」という質問に対し、80.9%が「当てはまる・どちらかといえば当てはまる」と答えており、全国平均を約15%上回りました。その他の項目でも、主体的に課題に取り組み、考えをまとめている傾向が見られました。主体的な学びの実践ができていることが見受けられます。

・「あなたの学級では、学級をよりよくするために学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか」という質問に対し、88.1%が「当てはまる・どちらかといえば当てはまる」と答えており、全国平均を約7%上回りました。学級での話し合い活動が充実しており、子どもたちが自分たちの問題を自分たちで解決しようとしている傾向が見られます。

○全体を通した本校の成果と課題

本校では、育成したい力を「自己指導能力」とし、校内研究の目標を「探究力・人間力・自分力」「自己指導能力の育成・獲得」「『立ち止まって考える』道徳の授業を中心に」に設定し、各教科で学習し身に付けた力を生活科や総合的な学習で発揮できるよう取組を進めてきました。その成果が確かな学力として表れてきました。

子どもたちがお互いを認め合い、暖かい人間関係を築き学びを深めている様子が日々の学習の姿に表れています。

今回の学力調査ではその中で国語科、算数科共に全国平均、全市平均を上回りました。日々の子どものたちの努力の成果の表れです。国語科の「書くこと」、算数科の「測定」の領域で若干の苦手が見られました。分析結果を生かして、今後の指導に生かしていきたいと思ひます。

☆保護者・教職員アンケート結果より

読書活動についての項目では保護者アンケートでも、教職員アンケートからも低い値が出ています。日々の学習活動の中に読書活動を取り入れていき、ご家庭でも声掛けをしていただき、少しでも読書に慣れ親しむ子が増えればと思います。

保護者アンケートの「学年の担任2名が学年全体に関わることで、安心して学校生活を送ることができている」に関して、保護者の皆様の 97.7%が「できている・おおむねできている」と回答していただきました。昨年度に続き、高い評価を得ることができています。引き続き、学級づくりを基盤に、学年全体を2名の担任で見守り、支援、指導することを大切にしていきます。

☆保護者アンケート記述欄より

紙面の都合上、保護者の皆様のご意見を抜粋・集約し、紹介します。

- ・ミュージックデイでは子どもたちの一生懸命な姿がとても印象的でした。曲数も多く、日頃からたくさんご指導くださったことが伝わり、感謝しております。
- ・家庭ではなかなか出来ないような経験をさせてもらい、たくさんの先生や地域の方と関わる方ができ、子どもにとってとても有り難い環境だなと思います。
- ・プール学習の時期は、気温が低い日の実施は避けていただきたいです。
- ・水泳学習の期間が短すぎて、水泳技能の習得まで届かないのでは、と感じております。
- ・こどもからは同級生だけでなく高学年のお兄さんお姉さんと遊んでいることも話を聞いています。学年を越えた関係づくりはとても素敵だなと思うのでそのような風土を作ってくださいている学校に感謝です。
- ・いつもありがとうございます。担任の先生だけではなく学校全体、地域の方々のお力も借りて、みんなで子どもたちを見守って下さっているということに安心と感謝の気持ちでいっぱいです。
- ・先生方のご指導に厚くお礼申し上げます。地域との繋がりを大事にしていって素晴らしい。

☆今後の方向性と取組

- 10分程度の「朝学習」を今後も継続し、基礎基本の定着、落ち着いた読書や学習に取り組む姿勢や習慣の形成等をめざして取り組んでいきます。また、協働学習の充実や探究活動に GIGA 端末も一層活用していきます。
- 「読書」については、読書タイムや図書室の時間の確保、学習活動で活用する機会を設ける等、日常の取組を継続していきます。学校司書や図書館教育に携わる保護者の方々・外部団体等とも連携し、本への興味・関心を広げていけるよう取組や環境整備を進めてまいります。ご家庭におかれましても、読書習慣形成に向けた働きかけをお願いします。
- 全体的に落ち着いた学ぶ様子が見られます。今後も「言語を通した人やものとの関わり合い」「対話のある協働活動」をベースにした授業づくりを大切に、言語活動の充実を図る学習環境、安心して自己開示ができる学習集団を目指し、取り組みます。
- 「規則正しい生活習慣の形成」は、学校生活の基盤であり、継続した働きかけが大切です。今後も「早寝・早起き・朝ごはん」を大切にしながら 8 時～8 時20分に登校できるようご協力お願いいたします。

Forms でのアンケート収集へのご協力、ありがとうございました。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。